

大阪 PCB 廃棄物処理事業の操業状況について

1. 操業状況

(1) 搬入実績(平成 18 年 10 月～令和 4 年 7 月末)

平成 18 年 10 月から令和 4 年 7 月末までの PCB 廃棄物搬入実績は、(表-1)のとおりトランス類が 2,746 台、コンデンサ類が 89,110 台、廃 PCB 等が 2,768 本となっています。

近畿 2 府 4 県で令和 3 年度末(計画的処理完了期間末)までに登録された PCB 廃棄物は、令和 4 年 5 月下旬までに搬入を終え、6 月初旬までに処理を終了しました。

表-1 年度別の搬入実績

種類	年度	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	大阪府	大阪市*2	合計
トランス類(台)	平成 18	-	-	-	-	-	68	68	68
	19	-	-	-	-	-	332	332	332
	20	-	6	-	-	-	306	257	312
	21	2	8	74	-	6	290	116	380
	22	3	28	99	6	14	252	92	402
	23	1	22	79	48	8	101	77	259
	24	3	19	18	4	25	118	52	187
	25	3	20	28	31	1	186	81	269
	26	4	11	21	13	-	76	43	125
	27	-	5	27	4	14	38	27	88
	28	-	15	24	-	23	21	17	83
	29	-	-	28	2	1	45	38	76
	30	-	3	42	-	1	35	28	81
	令和元年	-	1	19	-	-	20	19	40
	2	-	5	4	-	-	27	18	36
	3	-	2	1	-	-	2	2	8
	令和 4 年 7 月末	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		16	145	464	108	95	1,918	1,267	2,746
登録数		16	145	464	108	95	1,918	1,267	2,746
搬入実績		100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
コンデンサ類(台)	平成 18	-	-	-	-	-	2,096	2,096	2,096
	19	-	-	-	-	-	4,575	4,575	4,575
	20	52	87	245	9	-	5,015	2,649	5,408
	21	493	1,014	2,270	254	546	1,831	458	6,408
	22	598	525	2,462	156	563	2,228	566	6,532
	23	655	770	2,377	179	428	1,784	183	6,193
	24	588	1,271	2,546	269	513	2,527	293	7,714
	25	1,257	845	3,800	338	306	2,373	506	8,919
	26	457	736	2,834	355	145	1,709	322	6,236
	27	252	804	3,046	271	325	2,210	682	6,908
	28	271	1,878	2,828	159	210	1,445	356	6,791
	29	188	2,166	1,859	58	57	1,760	713	6,088
	30	116	531	978	56	73	1,996	443	3,750
	令和元年	92	387	992	121	190	2,184	1,006	3,966
	2	166	350	1,085	105	116	3,057	1,876	4,879
	3	86	509	629	69	93	1,239	633	2,625
	令和 4 年 7 月末	1	6	6	-	2	7	3	22
合計		5,272	11,879	27,957	2,399	3,567	38,036	17,360	89,110
登録数		5,273	11,887	27,968	2,399	3,567	38,047	17,367	89,141
搬入実績		99.98%	99.93%	99.96%	100%	100%	99.97%	99.96%	99.97%
廃 PCB 等(本)	平成 18	-	-	-	-	-	20	20	20
	19	-	-	-	-	-	69	69	69
	20	-	5	-	-	-	88	82	93
	21	1	5	44	1	-	30	28	81
	22	5	-	21	-	-	57	3	83
	23	2	10	51	-	6	111	46	180
	24	62	10	30	-	3	191	144	296
	25	41	10	11	2	4	161	81	229
	26	4	13	56	-	-	13	4	86
	27	8	4	23	-	2	41	17	78
	28	12	10	29	1	1	38	18	91
	29	5	35	60	-	5	45	22	150
	30	4	22	68	3	5	94	71	196
	令和元年	8	39	195	2	6	117	78	367
	2	7	19	178	4	9	196	102	413
	3	5	14	152	3	2	91	49	267
	令和 4 年 7 月末	-	1	67	-	-	1	-	69
*1 合計		164	197	985	16	43	1,363	834	2,768
登録数		164	198	987	16	43	1,363	834	2,771
搬入実績		100%	99.5%	99.8%	100%	100%	100%	100%	99.9%

エリア間移動により豊田 PCB 処理事業所で処理した PP コンデンサを含む。

(登録台数は、令和 4 年 7 月末現在)

* 1 ドラム缶等本数 * 2 大阪府に含まれる内数

(2)中間処理実績等(平成 18 年 10 月～令和4年7月末)

平成 18 年 10 月から令和 4 年 7 月末までの P C B 廃棄物処理実績は、(表-2)のとおりトランス類が 2,746 台、コンデンサ類が 84,123 台、廃 P C B 等が 2,688 本となっています。

トランス類については、平成 21 年度をピークに台数は減少、重量は平成 20～28 年度は 300t～400t で推移しました。平成 30 年度は超大型物の処理が進み 300t 程度の処理となりましたが、年間の処理量は減っており、令和 3 年度末までに登録されたトランス類の処理は令和 4 年 3 月末までに全て終わりました。

コンデンサ類については、平成 24・25 年度をピークに台数、重量とも減少しています。平均重量では平成 24 年度は 54.4kg でしたが、掘り起こし活動により登録されるコンデンサ類は 10kg 以下の小型電気機器の割合が多く、平成 30 年度以降の平均重量は 30kg 程度となっています。

廃 P C B 等については、平成 24・25 年度をピークに本数、重量とも平成 28 年度まで減少しましたが、平成 29 年度から少量保管者の分析検体残液等の処理が増え、平成 30 年度は超大型トランスから抜油した油の処理、令和元年度からは多量保管事業者の処理を開始したことから本数、重量が増加しています。

また、昨年度末の計画的処理完了期限後も、コンデンサ類や廃 P C B 等の新規登録はまだ続いています。

今後も引き続き安全確実に処理を推進してまいります。

表-2 年度別の中間処理完了実績等

種別	年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4 7月末	計	
		受託処理 (中間処理 D票)	トランス類	処理数(台)	56	290	289	404	376	297	199	279	125	87	84	74	87	38	44	17
処理重量(t)	70.4			205.0	295.9	429.9	372.6	402.6	335.7	381.7	352.4	300.3	348.9	142.1	317.9	91.8	61.2	42.4	0.0	4,150.8
コンデンサ類	処理数(台)		1,513	4,862	5,136	5,692	6,557	6,152	7,873	8,636	7,091	5,507	4,931	4,682	3,513	3,981	4,737	3,200	60	84,123
	処理重量(t)		77.0	280.4	291.5	309.8	330.9	364.9	428.5	400.8	297.5	205.7	165.0	146.2	106.7	120.0	112.6	100.8	1.4	3,739.7
廃PCB等	処理台数(本)		20	53	87	85	83	197	256	264	86	64	89	129	211	247	425	311	81	2,688
	処理重量(t)		6.0	11.0	21.2	16.6	17.5	43.9	39.5	62.4	2.1	1.6	7.3	9.1	24.0	16.4	47.3	33.3	15.3	374.5
処理重量計(t)			153.4	496.4	608.6	756.3	721.0	811.4	803.7	844.9	652.0	507.6	521.2	297.4	448.6	228.2	221.1	176.5	16.7	8,265.0
PCB処理量(t)			19.7	165.7	181.9	236.5	206.0	272.8	295.8	278.0	195.9	168.9	149.8	133.7	100.3	75.7	79.8	67.9	15.9	2,644.3